

第14回岐阜市子ども議会 市長の提案

「未来の岐阜市」

【市長：_____】

「未来の岐阜市」の提案説明と致しまして、諸般の事項について申し上げます。

社会経済情勢が大きく変化する状況の中、市民の皆さまの様々な不安を払拭し、将来への夢や希望を描いていただけるよう、安心を提供することが重要であります。その実現のため、本市では、未来を見据えて取り組んできた教育、子育て、健康などの様々な政策を着実に進めるのみならず、時代や社会の変化に柔軟に対応しつつさらに磨き、高めることで、安心を見える化してまいります。

本市ではこれまで、人こそが最大の資源との理念に基づき、国に先駆け、小学校における英語の教科化やICT教育を初めとする先進的な施策に積極果敢に挑戦してまいりました。今年度からは、民間企業と連携し、人型ロボット「ペッパー」を活用したプログラミング教育に取り組むなど、さらに、子どもたちの能力を伸ばし、才能を發揮させる施策を進めてまいります。

また、今年度から、第3子以降の子どもの出産をお祝いし、対象世帯に5万円を給付する「ハッピー子育て応援金」を創設した他、新たに、ひとり親世帯の高校生等を対象とする給付型奨学金の支給を開始するなど、様々な子育て世帯への支援にも取り組んでまいります。

今後は、少子高齢化のさらなる進展に伴い、人口構造、ひいてはまちの姿が大きく変化していくものと考えられます。そうしたなかでも、

本市のあるべき姿をしっかりと見据え、安心が見える化していくことが大切だと考えます。そこで、重点政策の柱を、人が活躍する「教育、子育て、生涯活躍」、経済を活性化する「産業、農業」、活力あるまちを目指す「まちづくり、防災」の三本柱とし、市民の皆様とともに全力で取り組んでまいります。

よろしくご審議の上、適切なるご決定を賜りますようお願い申し上げます。